

堺市報道提供資料

(大阪府政記者会、大阪府警察記者クラブ 同時提供)

令和 5 年 6 月 28 日提供

令和 5 年「夏の交通事故防止運動」広報啓発キャンペーンを実施します

堺市、大阪府、大阪府警察本部、大阪市など 26 機関で構成される大阪府交通対策協議会では、広く府民に交通安全思想の普及・浸透を図るため、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣付けることによって、交通事故防止の対策に取り組んでいます。

このたび、「夏の交通事故防止運動」を以下のとおり実施することとし、同運動の初日に特別ゲストを招いた広報啓発キャンペーンを実施しますので、お知らせします。

【令和 5 年「夏の交通事故防止運動」について】

1 期間

令和 5 年 7 月 1 日（土）～7 月 31 日（月）

2 運動の重点

- こどもの交通事故防止
- 二輪車の交通事故防止
- 自転車の安全利用の推進
- 飲酒運転の根絶

3 スローガン

- あぶないよ いそぐきもちに しんこきゅう
- スピードの 出し過ぎ注意 事故の元
- 自転車に 乗るなら必ず ヘルメット
- ちよつとだけ その一杯が 命取り

4 主な取組

大阪府交通対策協議会の関係機関・団体が連携して、次の取組を行います。

- 啓発ポスター約 11,000 枚を市町村、警察署、鉄道駅掲示板等に掲出
- 啓発リーフレット約 67,000 枚を市町村、警察署等を通じて回覧、配布
- ホームページ、SNS、広報誌、ラジオのほか、道路情報提供装置等を活用した広報啓発
- 交通安全教室や広報啓発キャンペーンの開催
- 警察による交通指導取締りの強化

【広報啓発キャンペーンについて】

1 開催日時

令和5年7月1日（土） 午前11時～午後1時

※【ステージプログラム】 午前11時～午前11時55分

※【広報啓発ブース展示】 午前11時～午後1時

2 開催場所

ららぽーと門真・三井アウトレットパーク大阪門真 1階「センターコート」（大阪府門真市松生町1番11号）

3 特別ゲスト

西川 愛莉さん（女優）

4 主な内容

【ステージプログラム】

- 1日警察署長委嘱式
- 特別ゲストと警察官による交通安全教室
- 交通安全ビンゴ

【広報啓発ブース展示】

- クイックアーム（俊敏性テスト）体験
- こども警察官制服試着体験
- 白バイ展示
- 啓発品の配布

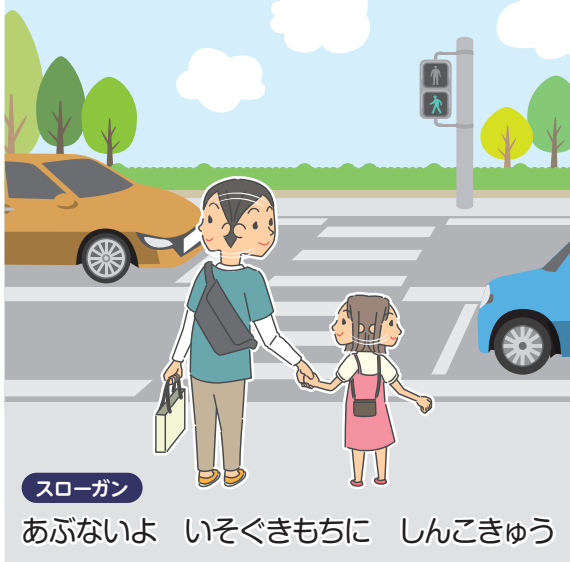
※ステージプログラムや広報啓発ブース展示の内容は予告なく変更する場合があります。

問
い
合
わ
せ
先

担 当 課：建設局 サイクルシティ推進部 自転車企画推進課
電 話：072-228-7636
ファックス：072-228-0220

夏の交通事故防止運動

令和5年 7月1日(土)~7月31日(月)



スローガン

あぶないよ いそぐきもちに しんこきゅう

こどもの交通事故防止



スローガン

スピードの 出し過ぎ注意 事故の元

二輪車の交通事故防止

運動の重点
と
スローガン



スローガン

自転車に 乗るなら必ず ヘルメット

自転車の安全利用の推進



スローガン

ちょっとだけ その一杯が 命取り

飲酒運転の根絶



こどもの交通事故防止

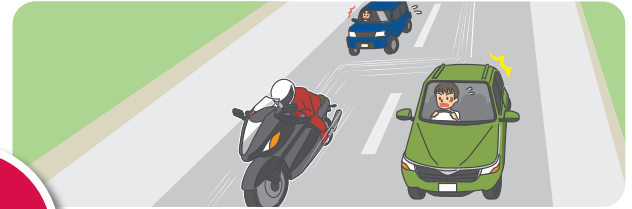
- 大人がこどもの手本となるよう交通ルールを守りましょう。
- 信号は必ず守り、交差点では信号が青でも左右の安全確認をしてから渡りましょう。



二輪車の交通事故防止

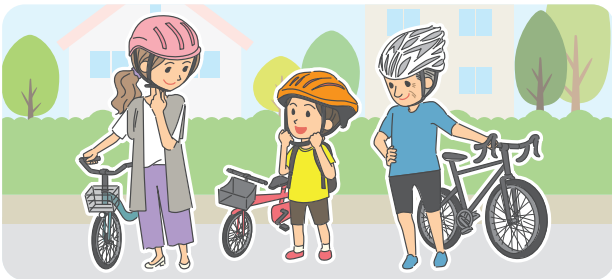
ライダーのみなさん

- 車列のすり抜けや無理な追い越し、スピードの出し過ぎなど、事故に繋がるおそれのある危険な運転はやめましょう。
- 交差点に進入するときは、特に対向の右折車両の動きに注意しましょう。



運動の重点

自転車の安全利用の推進



- 大人も子どもも自転車に乗るときは、頭部を守るヘルメットをかぶりましょう。
- 自転車は「くるま」の仲間です。左側通行、一時停止などの交通ルールを必ず守りましょう。

飲酒運転の根絶



- 飲酒運転は犯罪です！絶対にしない！させない！許さない！
- 車で飲食店などへ出かけるときは、お酒を飲まずに仲間を送り届ける人（ハンドルキーパー）を決めましょう。



⚠ やめよう！「いらち運転」 ⚠

「いらち運転」とは、ゆとり運転とは逆の「自分本位で心にゆとりのない運転」です

「いらち運転」は危険です！

気持ちと時間に余裕を持った運転をしましょう！

速度を控え、危険を予測した運転をしましょう！

「横断歩道ハンドサイン運動」実施中！

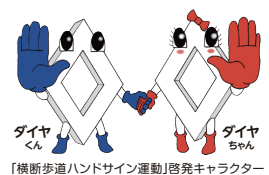
横断歩道ハンドサイン運動とは？

「主に信号機が設置されていない横断歩道において、歩行者の安全確保を目的とする運動」のことです。

横断歩道は歩行者優先です。

ドライバーは横断歩道の手前で停止できる安全な速度で走行し、歩行者がいる場合は必ず止まりましょう。

横断歩道では、歩行者もドライバーもお互いに手で合図（ハンドサイン）を送りましょう。



「横断歩道ハンドサイン運動」啓発キャラクター